

デザイン科NEWS

浦添工業デザイン科について色々な情報をお届けします！

デザイン科 授業内容

1年生の実習では、デッサン基礎、写真基礎、MacPC を用いた Photoshop、Illustrator の4分野をローテーションで学びます。工業技術基礎では、立体造形I、表示、平面構成をローテーシ

ンで学びます。その他、デザイン実践、デザイン材料、工業情報数理でデザインの専門的な技術や知識の基礎を学んでいきます。



MacPC



平面構成



デッサン

2年生の実習では、窯業基礎、立体造形II、スクリーン印刷基礎、映像表現基礎の4分野をローテーションで学びます。工業技術基礎では、デッサン応用、写真応用、DTP の3分野をローテーシ

ンで学びます。その他、デザイン史、デザイン実践、製図を学び、課題研究ではプレゼンテーションの基礎力を身に付け、検定やコンクールにも積極的に挑戦していきます。



窯業基礎



立体造形II・作品発表(木工)



課題研究(プレゼンテーション基礎)

3年生の実習では、窯業、映像表現、スクリーン印刷、グラフィックデザインの4コースに分かれ、3年間の集大成として卒業作品展に向けて制作に取り組めます。課題研究では、クラフトデザイン、

プロダクトデザイン、平面表現の3コースに分かれ研究を行います。その他、デザイン実践、デザイン史、製図を学び、デザインの知識・技術と実践力を高めていきます。



映像表現



スクリーン印刷



窯業

浦添工業高校デザイン科 Q&A

Q 浦添工業高校デザイン科の男女比率は？

A 現在、浦添工業高校デザイン科には、男子 43 名、女子 185 名が在籍しています。
1クラスに男子が6名～8名程度です。男女分け隔てなく学校生活を送っています。

Q どんな生徒に向いているの？

A ・絵を描くことやものづくりが好き ・Mac コンピュータに興味がある ・計画的に物事を進めることができる ・コツコツと作業することが好き ・プレゼンテーション（自分の考えを相手に伝えること）に興味がある ・誰かのために何かをやるのが好き
など自分だけの表現で終わることなく社会に貢献できる生徒の育成に努めています。

Q 授業はどんなものがあるの？

A 普通高校と違い、専門科目が多くあります。工業系の実習科目が週 10～15 時間程度あります。専門科目では、ローテーション授業になっていることがあり、クラスをグループに分け、複数の先生で教えることがあります。実習科目が多いため、出席・課題の提出はとても大切です。

浦添工業高校デザイン科の進路 (2024 年度)

大学：(県外) 5 名 (県内) 16 名

- 沖縄県立芸術大学 美術工芸学部
デザイン工芸学科デザイン専攻 4 名、 デザイン工芸学科工芸専攻 2 名、
美術学科芸術学専攻 1 名、 美術学科彫刻専攻 1 名
- 東北芸術工科大学 デザイン工学部 映像学科 1 名
- 成安造形大学 芸術学科 情報デザイン領域 1 名
- 九州産業大学 芸術学部 写真映像メディア学科 1 名 (一部抜粋)

専門学校：(県外) 12 名 (県内) 17 名

- 国際電子ビジネス専門学校、 ○専修学校ビューティーモードカレッジ、
- 専修学校インターナショナルデザインアカデミー、 ○文化服装学院、 ○神戸電子専門学校、
- 専門学校日本デザイナー学院九州校、 ○大阪アニメーションカレッジ専門学校 (一部抜粋)

就職：(県外) 3 名 (県内) 11 名

- 株式会社 永昌堂 沖縄編集センター、 ○株式会社 オーシーシー、 ○イオン琉球(株)、
- 株式会社 サンエー、 ○(株) グッドスピード、 ○沖縄総合警備保障株式会社、
- 株式会社 タウンハウジング、 ○株式会社 ロジクリエイト (一部抜粋)

浦添工業高校
デザイン科の
情報はこちら

